

# 第60回近畿地区高等専門学校体育大会 実施要項

## 1. 趣 旨

高等専門学校におけるスポーツの振興と、心身の健全な発達並びに学校相互の親睦を図るものとする。

## 2. 主 催

舞鶴工業高等専門学校 明石工業高等専門学校 奈良工業高等専門学校  
和歌山工業高等専門学校 大阪公立大学工業高等専門学校 神戸市立工業高等専門学校  
近畿大学工業高等専門学校  
近畿地区高等専門学校体育連盟

## 3. 主 管 校

大阪公立大学工業高等専門学校

## 4. 競技種目、期日及び会場

(2023年度)

種 目	期 日	会 場	予 備 日 及 び 会 場
陸 上 競 技	6月24日(土)	三木総合防災公園陸上競技場	未定
バスケットボール	7月16日(日)～17日(月)	マツヤマSSKアリーナ	7月22日(土)～23日(日) 神戸高専体育館
バレーボール	7月1日(土)～2日(日)	御坊市立体育館	未定
ソフトテニス	7月8日(土)～9日(日)	大和郡山市総合公園施設 テニスコート	未定
卓 球	6月24日(土)～25日(日)	舞鶴文化公園体育館	未定
柔 道	7月14日(金)～15日(土)	武道交流館いきいき	7月16日(日)～17日(月・祝) 近大高専武道場
剣 道	7月1日(土)～2日(日)	舞鶴東体育館	未定
硬 式 野 球	7月15日(土)～16日(日)	神戸高専グラウンド	未定
サ ッ カ ー	7月1日(土)～3日(月)	兵庫県フットボールセン ター明石グラウンド	未定
ラグビーフットボール	第1日目 11月4日(土) 第2日目 11月11日(土)	第1日目 神戸高専グラウンド 第2日目 神戸総合運動公園 補助競技場	未定
ハンドボール	7月8日(土)～9日(日)	東和薬品RACTABドーム (サブアリーナ)	未定
テ ニ ス	7月2日(日)～3日(月)	ミズノスポーツプラザ舞洲	未定
バドミントン	7月1日(土)～2日(日)	和歌山県立体育館	未定
水 泳	7月17日(月・祝)	奈良教育大学プール	未定

5. 開会式及び閉会式

各競技種目実施要項による。

6. 競技方法

種目別対抗競技(各校1チーム)とし、各競技種目実施要項による。

7. 参加資格

(1) 参加選手は、近畿地区高等専門学校体育連盟の学校の本科に在籍する学生であること。

(2) 選手は、各学校長の出場認知証明書及び健康証明書のあるものとする。

8. 参加申し込み及び抽選会

各校から「団体戦・個人戦組み合わせ表作成資料」を2023年5月26日(金)までに電子メールにて主管校に送信のこと。(主管校から専門委員の所属する高専事務局に送信する。)参加申込書を、2023年5月26日(金)までに電子メールにて主催校及び主管校まで送信のこと。なお、2023年6月5日(月)の抽選会までには所定参加申込書(原本)を提出すること。ただし、ソフトテニス以外の種目は別に定める。

(「近畿地区高専体育大会運営確認事項」参照)

9. 分担金及び参加料

近畿地区高等専門学校体育連盟の定める額とする。

10. 競技の組合せ

各種目の抽選会等において決定する。

11. 表 彰

(1) 種目毎の優勝チームに優勝盾を、1～3位入賞者に賞状を授与する。

(2) 優勝盾は優勝校の持ち回りとする。

(3) 個人競技種目及び陸上競技・水泳及び各種目の1～3位入賞チームに賞状を授与する。

12. 選手の変更

選手の変更は、代表者会議の承認を受けるものとする。ただし、個人戦の変更は認めない(ソフトテニスは除く)。

13. 代表者会議

(1) 日時・場所 各種目とも第1日目競技開始前に各会場にて行う。

(2) 参加者 監督及び各チームの代表者とする。

14. 宿泊の申込み

各競技ごとに別に定める。

15. 個人情報の取扱い

提供のあった個人情報は、選手・役員登録に使用し、プログラム記載、競技、表彰等大会運営に利用する。

大会出場者で、ホームページ、報道等に、個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して主催校に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表する。

16. 大会運営に関すること(警報など自然災害対応)

(1) 開催校と競技専門委員、出場校においては、学生の安全確保を第一優先とし、安易な棄権扱いや大会不参加とはせず、大会運営を検討する。

(2) 基本は大会期間中に特別ルールで対応し、順延せずに実施する。大会期間中に実施出来ないことも考慮し、予備日を設定する。

(3) 開催校と競技専門委員は、大会前日の12時までに各校の情報を集め、開催の可否を含め、事前に各校へ連絡をする。

## 17. 備 考

- (1) 選手の競技中の負傷については、主催校が応急措置を施すが、その後の処置は当該校が行う。
- (2) 選手は健康保険証又は同写しを持参すること。

## 18. 全国大会への参加資格

本大会は、2023年度に行われる各競技種目の全国高専大会の近畿地区予選を兼ねるものとし、参加資格は下記のとおりとする。

- (1) ア 陸上競技は、日本陸上競技連盟に登録した者で、男子は各種目上位3名以内(ただし、同一校は2名以内)、リレーは上位2チーム以内、女子は各種目上位2名以内とする。  
イ 水泳競技は日本水泳連盟に登録した者で、男子は各種目上位3名以内(ただし1校の最大人数は2名まで)、リレーは上位2チーム以内、女子は各種目上位2名以内、リレーは上位2チーム以内
- (2) 全国高専体育大会選出数一覧(別紙)参照
- (3) 個人の部  
ア ソフトテニスは、男子上位3組、女子上位2組  
イ 卓球は、男子シングルス上位2名、女子シングルス上位2名、男子ダブルス上位2組、女子ダブルス上位2組  
ウ 柔道は、男子各階級別(66kg級・73kg級・81kg級・無差別級)に各上位2名、女子各階級別(52kg級・57kg級・63kg級・無差別級)に各上位3名  
エ 剣道は、男子上位4名以内、女子上位3名以内  
オ バドミントンは、男子シングルス上位2名、女子シングルス上位2名、男子ダブルス上位2組、女子ダブルス上位2組  
カ テニスは、男子シングルス上位2名、女子シングルス上位2名、男子ダブルス上位2組、女子ダブルス上位2組
- (4) 選手が1名も選抜されない学校については、その学校の最も優れた選手を陸上競技(リレーを除く)又はソフトテニス、卓球 シングルス又はダブルス、柔道(4階級のいずれか)、剣道、テニス シングルス又はダブルス、バドミントン シングルス又はダブルス、水泳(リレーを除く)のいずれかの個人対抗(個人の部)に1名又は1組出場できる。
- (5) 自然災害などにより大会が実施されなかった場合には、各競技の特別ルールにより、出場者を決定することができる。